

第2学年 「器械・器具を使つての運動遊び」：マットを使った運動遊び

1 単元の目標と評価規準

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
目標	マットを使った運動遊びの行い方を知るとともに、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をして遊ぶことができるようにする。	マットを使ったかんたんな遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。	マットを使った運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
評価規準	知識・技能 ①マットを使った運動遊びの行い方について言ったり、実際に動いたりしている。 ②マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がって遊ぶことができる。 ③手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりして遊ぶことができる。	思考・判断・表現 ①簡単な遊びを選んでいる。 ②友達のよい動きを見つたり、自分で考えたりしたことを友達に伝えている。	主体的に学習に取り組む態度 ①マットを使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ②順番やきまりを守り誰とでも仲よくしようとしている。 ③場の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。 ④場の安全に気を付けている。

2 単元の指導と評価の計画

時間	1 (導入)	2 (習得)	3 (習得)	4 (活用)	5 (活用)	6 (活用)	7 (まとめ)
	<b>【 単元のめあて 】 マットランドで楽しく遊ぼう！</b>						
0	集合 挨拶 準備運動	健康観察・準備・集合・挨拶・準備運動・主運動につながる運動遊び					
	単元のめあてと内容の確認	本時のめあての確認					
	動物歩き ・犬 ・うま ・くも ・うさぎ	活動Ⅰ 前時に行ったマット遊び	活動Ⅰ 工夫例を知り、遊んでみる	活動Ⅰ 工夫の場を共有し、選んで遊ぶ	活動Ⅰ (マットランドⅠ) 場を選んで、工夫して遊ぶ		
	マット遊び ・ゆりかご ・まるた ・だるま ・前転がり	活動Ⅱ 後ろ転がり 腕支持系	活動Ⅱ 例をもとにして、工夫をして遊ぶ	活動Ⅱ 伝え合いタイムをふまえ、工夫して遊ぶ	活動Ⅱ (マットランドⅡ) 伝え合いタイムで交流したことを参考にして遊ぶ		
45	本時の振り返り・健康観察・整理運動・片付け・挨拶						
知・技			① 観察・シート			② 観察・ICT	③ ICT
思・判・表				① 観察・シート	② 観察・シート		
態度	④ 観察	③ 観察	② 観察				① 観察